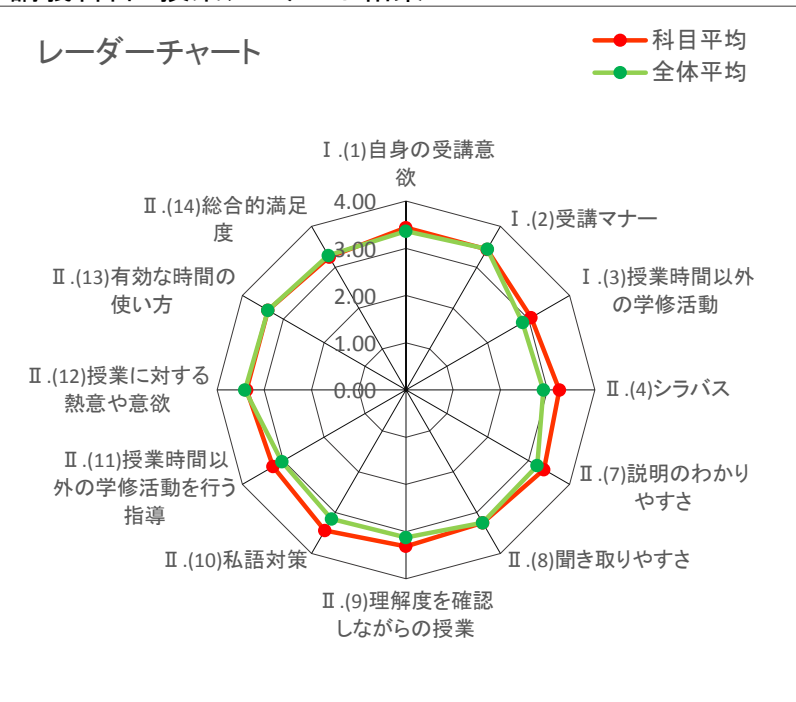
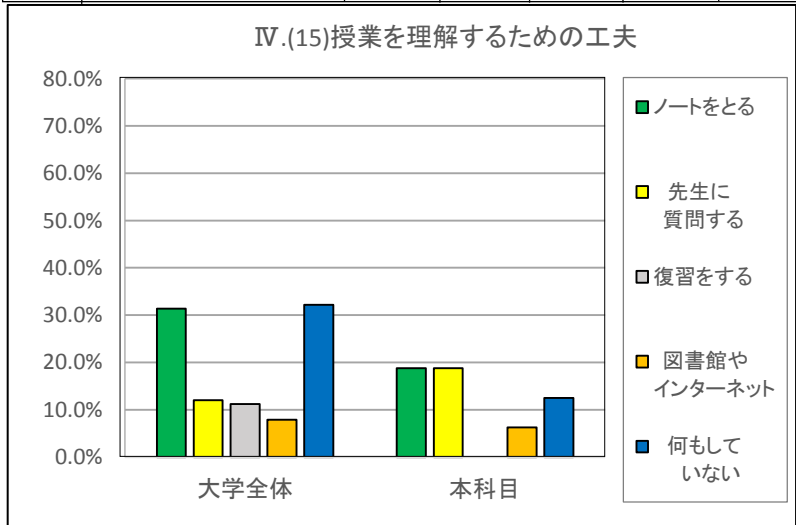


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2、(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	18.8%	18.8%	0.0%	6.3%	12.5%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 前期
時間割番号	32306
科目名	言語能力開発
教員名	

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.44	3.36
	I.(2)	3.44	3.45
	I.(3)	3.06	2.86
受講内容・方法	II.(4)	3.25	2.91
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.38	3.21
	II.(8)	3.25	3.25
	II.(9)	3.31	3.13
	II.(10)	3.44	3.16
	II.(11)	3.25	3.04
	II.(12)	3.38	3.41
	II.(13)	3.38	3.37
満足度	II.(14)	3.25	3.29

①授業計画の達成度について

この講義はテキストに沿って行き、15回分の学習内容・方法が決まっているので、計画通り終了することができた。アンケートもそれを示している。

②授業の進め方について

アンケートの数字は全て平均以上であり、受講生は授業内容をよく理解できたと思われる。

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢		
I.(1)~(3)	3.31	3.22
講義内容・方法		
II.(4)~(13)	3.33	3.18
総合的満足度		
III.(14)	3.25	3.29

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

最後の「総合的満足度」に関してだけ平均より(やや)低いスコアを示すという矛盾した結果となっている(更に不思議なことに、同じ講義の別のクラスのアンケートにおいては、たいへん高いスコアが出ている)。これは、講義テーマがバラエティに欠けるということからきているのではあるまいか(それしか考えられない)。そこで来年度は、副教材の割合を増やしてみたい。